

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

① 研究課題名	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究		
② 実施予定期間	承認後 ～ 2026年3月31日		
③ 対象患者	2013年1月～2020年3月の間に、当院にて脳梗塞、非外傷性脳内血腫、くも膜下出血、一過性脳虚血発作、もやもや病、未破裂脳動脈瘤の治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2013年1月1日 ～ 2020年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	脳血管内科、脳神経外科		
⑦ 研究責任者	氏名	福嶋由尚	所属 脳血管内科
⑧ 使用する資料等	【利用する診療情報】 診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、併存疾患、入院時主訴、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為（薬剤、検査、治療内容、リハビリテーション、入院期間中の処置）及び時間経過、退院日、予後		
⑨ 研究の概要	脳卒中を含む循環器病の医療の質を包括的に評価する臨床指標を策定することを目的としています。 取得された診療情報を業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者および分担研究者で解析します。		
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑫ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
⑬ 知的財産権	この研究の代表施設である国立循環器病センターに属します		
⑭ 研究の資金源	この研究に要する経費は、国立循環器病研究センターの公的研究費（循環器病研究開発費）で負担します。		
⑮ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。		

⑩ データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。
⑪ 問い合わせ先・相談窓口	<p>聖マリア病院 脳血管内科 福嶋由尚 0942-35-3322 (代表)</p> <p>【研究ホームページについて】          本研究の研究内容、参加施設名、患者さん向けの資料などにつきましては、研究班ホームページ (J-ASPECT Study、<a href="https://j-aspect.jp">https://j-aspect.jp</a>) にて随時公開しております。</p>